

# 一人ぐらし高齢者のための大学1日体験「大学は面白い」

職・氏名：准教授・千葉敦子

所属学科：看護学科

## I. 事業の背景

地域の高齢者の中には、大学という場所で学んでみたい、地元にある大学にも関わらず一度も入ったことがない、という方が少なくない。しかし、大学は敷居が高く感じる、自分達とは縁がないと考え、個人で大学を訪れる方は多くはない。一方で、大学は地域との共生と交流の促進を標榜しており、教育機能を地域社会に開放し、生涯学習等の機会を積極的に提供し、地域連携を推進すること、および開かれた大学として地域住民及び市民活動との連携を深めること、を地域連携のポリシーとしているところであり、両者のニーズは一致しているといえる。

このような背景から、今回、三内第三町会の「元気！！いきいき塾」の塾長から大学見学および学習の要望が寄せられたことを契機に、この事業が発案された。「元気！！いきいき塾」とは一人ぐらし高齢者を対象にした健康増進および介護予防を目的とした会である。

## II. 目的

ひとり暮らし高齢者を対象に、大学の教育施設および機能を開放し、生涯学習の機会を提供することを通して地域連携を推進することを目的とした。

## III. 参加者

参加者は、三内第三町会の「元気！！いきいき塾」の塾生 22 名であり、男性 3 名、女性 19 名が参加した。参加者の募集ととりまとめは、「元気！！いきいき塾」が行った。

## IV. 事業の内容

本事業は、平成 29 年 12 月 18 日（月）の 10 時～12 時に実施した。大学をよく知ってもらうこと、実際に体験してもらうことをねらいとして、①大学の施設見学、②介護予防事業「杖なし会」活動への参加、③健康に関する講義の受講（図 1）、④学食での昼食の摂取（図 2）、を計画した。事業計画立案については塾長と協議しながら、地域住民のニーズを尊重してすすめた。

当日は担当教員 1 名の他に、本学看護学科 4 年生 3 名にボランティアをしてもらい、参加者と行動を共にしながらコミュニケーションをとることで、学生との交流を通じ、より大学の雰囲気や情報が伝わるように工夫した。地域側としては、大学までの移動手段であるバスの借用や費用の捻出が課題であることから、本事業においては大学の公募型地域貢献事業を活



図 1 階段教室での講義



図 2 学食での昼食

用し、大学のバスを使用すること、運行費用を大学側が負担することとした。なお、昼食の費用は自己負担としていただいた。

以下に当日のスケジュールを示す。

【スケジュール】

時間	内容	場所	その他
9:30	出発	三内町会	バス（大学バス使用）
10:00	大学到着	管理棟正面玄関	到着後体育館へ
～10:30	杖なし会の活動に参加 （30分間のウォーミングアップ体験）	体育館	内履き持参
10:30～ 11:00	健康教育	A101教室	
11:00～ 11:30	昼食	学食	費用は自己負担
11:30～ 12:00	学内見学	講堂、図書館（窓から）、 B棟、A棟	
12:00	終了 帰宅	大学管理棟正面玄関	バスにて三内町会へ

V. 事業の効果

本事業の効果を評価するために、参加者に満足度、教育の理解度、学習意欲について聞き取りを行った。その結果、満足度は非常に高く、初めて保健大学に入って楽しかった、学食でご飯を食べる経験がわくわくした、学生さんを応援したくなった、今日のことをみんなに自慢したいなどの声が聞かれ、大学を身近に感じていただけたように思う。また、教育に関しては、教員から介護予防事業である「杖なし会」の概要と効果について講義を行い、その後、保健学コースの学生が実習場面で実際に地域住民に対して実施した軽運動の実技を一緒に行った。みんなで歌ったり身体を動かしたりすることで、楽しく健康づくりができ、生涯学習に役立ったと考える。今回の課題としては、全体的に時間が短くスケジュールがタイトであったことがあげられる。また冬期間であることから教室の移動に関して屋外を通ることができず、エレベーターで移動するのに余計な時間がかかってしまい、最後のプログラムである学内見学の時間を十分に確保できなかったことが課題である。

地域住民の中には、地元の大学を見学してみたい、学ぶ体験をしてみたいというニーズは少なくないと思われるが、移動手段であるバスの借用や予算に苦慮しており、結局はバス送迎付きの温泉等の施設を利用しているのが現状のようである。本事業により、参加者にとっては生涯学習に役立つとともに、健康増進、ヘルスリテラシーの向上が期待できる。大学側としても、大学を知ってもらい身近に感じてもらえることで、地域連携推進の効果が期待できることから、相互に一定の効果がある事業であると考えられた。